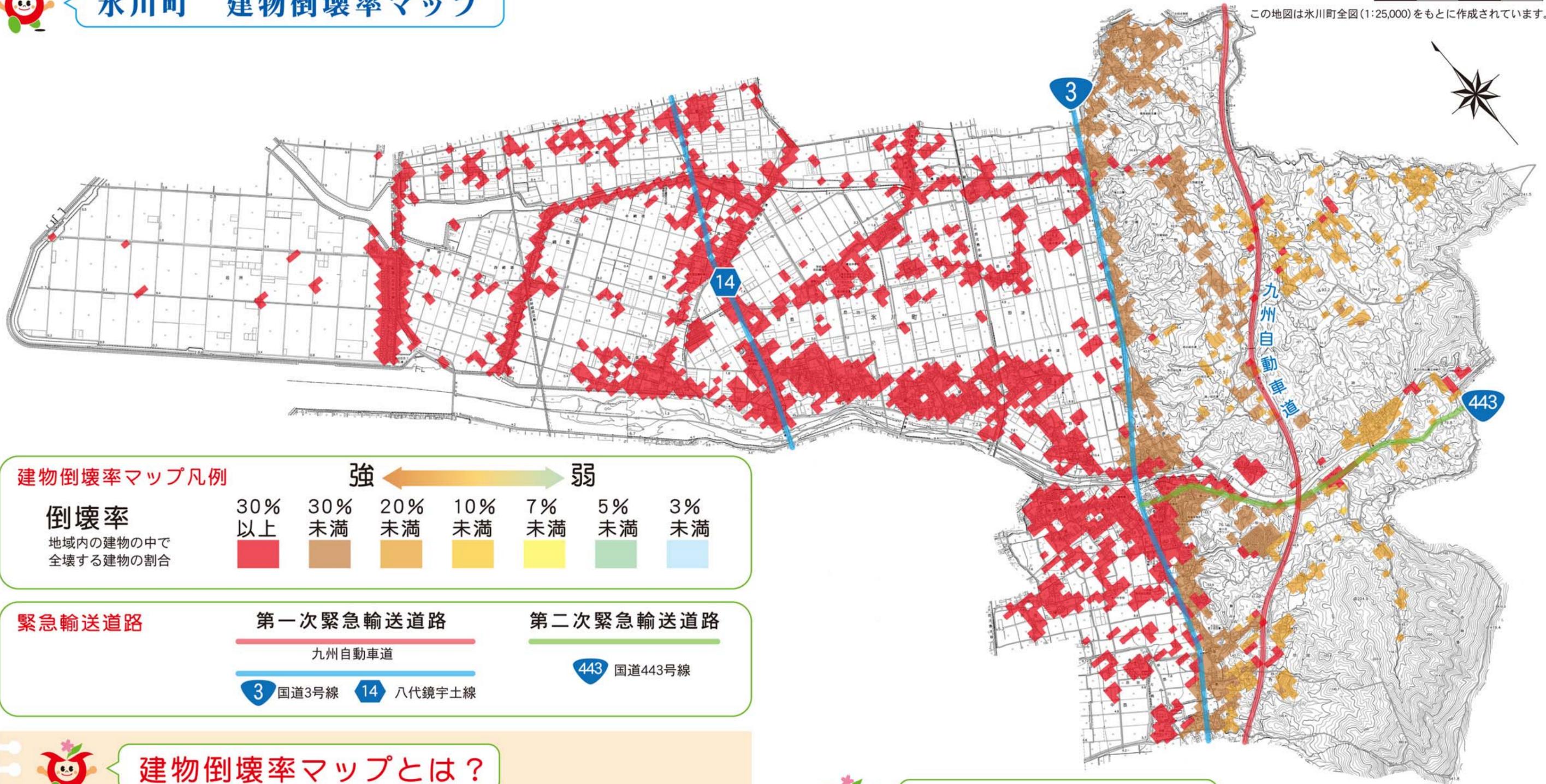




氷川町 建物倒壊率マップ

0 500 1000 1500 2000

この地図は氷川町全図(1:25,000)をもとに作成されています。



建物倒壊率マップ凡例

強 ← → 弱

倒壊率

地域内の建物の中で全壊する建物の割合



緊急輸送道路

第一次緊急輸送道路

九州自動車道

国道3号線 八代鏡宇土線

第二次緊急輸送道路

国道443号線



建物倒壊率マップとは？

「地震防災マップ作成技術資料(内閣府防災担当)」に基づいて作成された揺れやすさマップの震度を基に、地域の建物の建築年(古さ)と構造(木造)の割合によりその地域の倒壊率を算出したものです。

一般的には、震度が大きい地域でも、新しく耐震性の有る建物が分散している地域では建物が倒壊する割合が低く、震度が小さい地域でも、古く耐震性が無い建物が密集している地域では、建物が倒壊する割合が高くなることを示しています。



緊急輸送道路とは？

緊急輸送道路とは、大規模な地震が発生した場合に、避難救助をはじめ、物資の供給、諸施設の復旧等応急対策活動を広域的に実施するため、非常事態に対応した交通の確保を図ることを目的に設定された道路です。

第一次緊急輸送道路

県が指定した緊急輸送道路のうち、県内外の広域的な輸送に不可欠な高速自動車国道、一般国道(指定区間)と高速自動車国道インターチェンジ及び輸送拠点等とを結ぶ幹線道路のことを指します。

第二次緊急輸送道路

県が指定した緊急輸送道路のうち、第一次道路とネットワークを構成し、町庁舎、警察署並びに消防署などの防災活動拠点となる施設を交互に接続する幹線道路のことを指します。